土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　　令和2年度　二級河川　沼田川水系　宗郷川　通常砂防事業に伴う業務委託

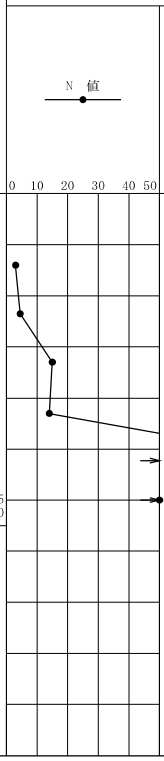
事業名または工事名

調査目的及び調査対象　　砂防　構造物基礎

ボーリング名	BorNo.3	調査位置	広島県 三原市 宗郷町	北　緯	34° 22′ 24.6436″
発注機関	広島県 東部建設事務所 三原支所	調査期間	令和02年11月03日～令和02年11月05日	東　経	133° 03′ 51.0418″
調査業者名		照査技術者		管理技術者	
コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	T.P. 109.02 m	角度	180°（上）、90°、0°（下）	方位	北 0°、東 90°、南 180°、西 270°
地盤勾配	水平 0°、鉛直 90°	使用機種		試錐機	東邦地下工機D1
総削孔長	9.00 m	エンジン	ヤンマーNs110C	ポンプ	東邦地下工機BG3

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定年月日
1	107.52	1.50		粘土質砂		淡褐灰	非常に緩い		深度0.1mまで有機質土。 砂は細～中粒砂が主体。 粘土分を全体的に混入。 φ=2～20mmの亜角礫，風化礫が点在。	
2	106.27	2.75		砂質土		淡灰褐	緩い		砂はマサ状の細～中粒砂が主体。 下部は粗粒砂が混入。 φ=2～30mmの亜角礫が点在。 礫種は花崗岩が主体。	
3	103.72	5.30		礫混じり砂質土		淡灰褐	中位		砂はマサ状の中～粗粒砂が主体。 φ=5～50mmの亜角礫，風化礫を混入。 礫種は花崗岩が主体。 深度3.9m，4.9m付近，砂礫状を示す。	
6	102.87	6.15		強風化花崗岩		淡褐灰			粗粒黒雲母花崗岩の強風化岩。 コアは角礫状主体。 コアは粗面状，褐色に酸化。 岩級区分CLクラス。	11/5 6.50
7	101.02	8.00		強風化花崗岩		淡褐灰			粗粒黒雲母花崗岩の強風化岩。 コアは円形～岩片状を示す。 コア肌は粗面状，ハンマ軽打で濁音を発し崩れる。 キレツは低角度，高角度が混在。 キレツ面は褐色に酸化。 岩級区分CL(CL～CM)クラス。	
9	100.02	9.00		風化花崗岩		淡桃灰～淡褐灰			粗粒黒雲母花崗岩の風化岩。 コアは短柱状が主体。 コア肌は粗面状～滑らかである。 ハンマ軽打で濁音～金属音を発す。 キレツは低角度主体，キレツ面は原岩色。 岩級区分CMクラス。	

標準貫入試験（N値）



N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量
3.0	1.15	1	2	2	5
4.5	1.65 2.15	200 2	200 2	2	500 6
15.0	2.55 3.15	4	200 5	6	400 15
14.0	3.45 4.15	4	5	5	300 14
100.0	4.45 5.15	9	41		300 50
50.0	5.30 6.00	50	50		150 50
	6.00	0			0

原位置試験 深度 (m)	試験名及び結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔 月日
						11/3 11/4